

若山儀一 わかやま 經濟學者。天保十一年八月江戸生れ、明治二十四年九月二日歿（二八四—九一）。舊姓西川、幼名元正、隆氏、舊稱靖方正。號吠形主人、満才思樓主人。緒方洪庵の門に入り蘭學を學ぶ。慶應四年原成所教授、明治四年大藏省出仕、まゝ岩倉遣外使節團に隨行してアメリカに留學。十年日本最初の生命保險事業を興すと、十四年大蔵官、農商務省出仕。保護貿易、税制改革を提唱した。

譯書、コ西洋開拓新説』全二冊（緒方正名、明治二五年仲冬序、時中齋藏版）、シヨウ約翰、バルナル別兒那兒士、パイル巴伊兒著 コ自由交易穴探』（第一卷・明治十年六月自刊）、

コ百科全書之中コ教學必要・卷之壹（洋教宗派）コ回教及印度教海教』

（大島貞益合譯・久保吉人校・水溪智應編、明治十八年四月無外書房）等の他、コ若山儀一全集』全二卷（昭和十五年刊）がある。研究書に、大山敷大郎著 コ明治前期の碩學若山儀一氏の遺著について』（昭和九年十一月大藏大臣官房文書課）等。